



「こども」と「まち」が
つながる

chigasaki kodomo cinem (CKC) は、茅ヶ崎に育まれた映画文化を背景に、「映画」を通じてこども達の気付きを自発的に促し、“こども”と“まち”をつなげる活動を行います。おとなが見守るなか、こども達自身が考え、仲間と唯一無二のものをつくりあげます。



CKCサポーター会員募集

サポーター会員は、1口2千円/年(法人5000円/年)から参加することができます。皆様一人ひとりのご理解とご支援が、茅ヶ崎の将来を支えるこどもたちの夢や未来を形づくります!

横浜銀行茅ヶ崎支店

店番号 631

口座番号 6241073

口座名 chigasaki kodomo cinema

chigasaki kodomo cinema 事務局

MAIL chigasaki.kodomo.cinema@gmail.com

TEL 090-3699-2739(西村)

WEB <http://kodomo.cinema-festival.com>

イベントの詳細・申込は・・・

ちがさきこども映画祭



茅ヶ崎のこども×映画

主催:chigasaki kodomo cinema
後援:茅ヶ崎市



ちがさきこども映画祭・プロジェクト2018

1.「はじめまして」の日

- 顔合わせ -

7月1日(日)

どんなことをするのか。
どんなお友達がいるかな。
この日に初めてメンバーが集ま
ります。映画館で観る映画って
どんなふうにつくってるんだろう？
カメラってどうやってとるのかな。



年間スケジュール

募集期間

5月27日(日)～6月24日(日)

2.「つくってみよう」の日

- 企画会議 -

7月15日(日)

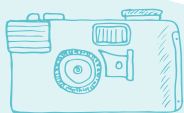
どんなお話の映画にしようかな。
みんなで考えます。

3.「さがしてみよう」の日

- ロケハン -

7月22日(日)

茅ヶ崎のまちにとびだして
撮影したい場所を
探しにいきます。
どんな新しい発見に
出会えるのかも楽しみです。



5.「まとめてみよう」の日 & 「よういしょう」の日

- 編集・チケット -

9月2日(日)

とってきた映像を切り取ったりつなげたり。
こんな音が流れたらいいかな。
みんなで話しあって
ひとつの作品に仕上げます。

みんなで作った作品をお友達や、お父さんやお母さん、
おじいちゃんやおばあちゃん、協力してくれた
まちのひとたちにみってもらうために
「第1回ちがさきこども映画祭」を開催します。
楽しく映画を観てもらうためにどんな準備が必要かな？
みんなで考え、用意します。

4.「とってみよう」の日

- 撮影 -

8月25日(土)・26日(日)

つくったお話、さがし出した場所で
実際に「映画」をとってみます。
カメラをかつぎ、音をひろい。
どんな映画が撮れるかな。
2日間、集中して行います。

プログラム詳細

参加対象 小学校1年生～6年生

参加人数 10名(5名×2チーム)

参加費 10,000円(7日間)

活動場所 Que (住所:茅ヶ崎市共恵1-6-1)

※このプログラムは7回全日程への参加が申込条件となります。

山口 理紗子 Risako Yamaguchi

CKC代表



茅ヶ崎は、「まち」を楽しみたくなるまちで
す。「まち」をどうすれば楽しめるのか。こ
どもたちが見えているもの、感じていること、こ
どもたち同士が考えてうまれるもの。そこから
私達は沢山のヒントを学ぶことができるで
しょう。私達CKCは、茅ヶ崎に育まれた映画
文化を背景に「映画」というツールによって、
子どもたちが茅ヶ崎をみつめることでこども
と「まち」が育まれる未来をサポートします。

映像隊長



井手 広法 Hironori Ide

映像クリエイター

映像という最近特に発達して来た分野を教
育活動とクロスさせ、子どもたちが、自分の
考えていること、感じていることを、映像と
いうツールを使って表現する楽しさを、この
CKCに参加して、その可能性を一緒に探っ
てみませんか？

岡部 大空 Jiyuu Okabe

見守り隊長



子ども達へ共感したり賛同したりすること
で、自信を持って人や物と関わりを持つこ
とを応援します。信頼関係が安定した時
には、私たちが一歩引いて主体性の育ちを見
守ります。子ども達の心の成長とともに生
まれた作品は、文化、価値や概念を創出す
ることでしょう。私たちは、見守るだけで
はなく、保護者や地域へこの作品を共有して
参ります。

6.「みてもらおう」の日

第1回

ちがさきこども映画祭

9月30日(日)

わくわくどきどき、
いよいよ、みんなにお披露目の日です。

